

# 活性汚泥の栄養剤 FKフロックV

— コストダウン、作業能率の向上に —

## 活性汚泥の栄養剤 FKフロックV とは

排水中のBOD成分の処理は、一般に「活性汚泥法」によって行われています。処理を良好に行うためには、微生物の働きを活発にすることが必要です。微生物の栄養量は、排水の種類によって異なりますが、BOD100kg に対し N(窒素)5kg、P(リン)1kg の割合の栄養バランスが最適といわれています。FKフロックV は、N:P=5:1 に配合した栄養剤で、安全性と経済性に優れています。

## FKフロックV の特長

- 1 低コストです。**  
リン酸・尿素等で使用するのと比較し、十分経済的なメリットが期待できます。
- 2 安全性に優れています。**  
pHは中性で皮膚への刺激もないため、安心して取り扱うことができます。
- 3 高品質です。**  
高純度品であり、As・Cd・Cr等の重金属類が極めて少ないため、二次公害の恐れがありません。
- 4 装置の合理化ができます。**  
腐食性がないので、タンク類は鉄製でよく装置のコストダウンが図れます。
- 5 維持管理が容易です。**  
従来の二品管理に比べ単品管理でよいため、作業面の合理化ができます。



## 使用方法

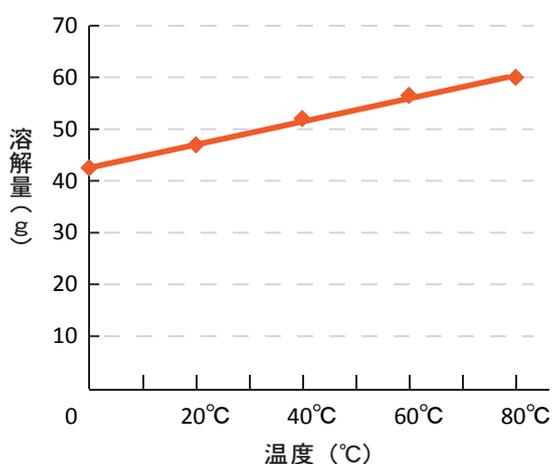
FKフロックVは、粉末品で水溶性であるため水で希釈溶解してご使用ください。

溶解水の温度	50℃以下の水
希釈倍率	3倍以上
溶解槽の材質	鉄製
攪拌機の材質	SUS製またはポリエチレン、ゴム等でライニングされた鉄製
ポンプの種類	渦巻式ポンプ等の汎用品
使用量	BOD100kg に対し「FKフロックV」を13.3kg 使用 計算式：FKフロックV(kg/日)=BOD(ppm)×水量(m <sup>3</sup> /日)/7500

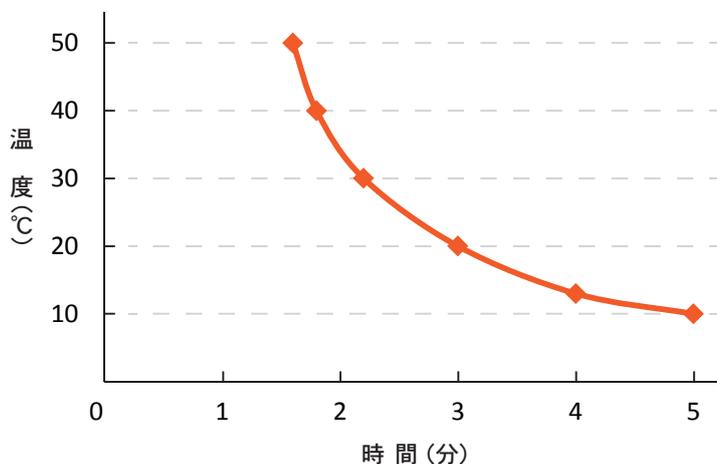
## 一般的性質

項目	内容
N(窒素)含有量	37.5%以上
P(リン)含有量	7.5%以上
水分	0.5%以下
pH	7.0~8.0
見掛比重	0.52~0.58
水溶性粘度	15°C/37.5%溶液 2.7cp 23°C/42.9%溶液 2.8cp

### ●溶解度 (g/100g 溶液)



### ●溶解度速度 (10%水溶液)



## 荷姿

ポリエチレン内装紙袋	正味 20 kg 入り
コンテナバック (通い容器で中身のみ販売)	正味 500 kg 入り

●お問い合わせ・ご用命は

このカタログ内容の効果や数値は、お客様の諸条件により異なります。

## クボタ環境エンジニアリング株式会社

KUBOTA Environmental Engineering Corporation

〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号 京橋トラストタワー

TEL.03-3245-3874 FAX.03-3245-3894

<https://www.kubota-environmentaleng.co.jp>